

DRIVE RECORDER

ケンウッド

DRV-MR870

オープン価格（市場想定価格：4万4000円）

JVCケンウッド ☎0120-2727-87



500万画素のソニー製STARVIS CMOSセンサーを採用。F1.6のレンズと合わせてクリアな映像を実現。



前後2カメラにHDR機能を採用することで、明暗差が激しい場所での白とびや黒つぶれを抑えた。

長期3年間製品保証で安心感が向上

万一の事故の記録やあおり運転から身を守るために、依然としてドライブレコーダーへの関心は高い。しかも、確実に映像を記録する高性能化や長時間の記録性能、安全運転をサポートする機能など、高性能・多機能のドライブレコーダーを求める人が増えている。そんな要望に応えてくれるのが、ケンウッドの2カメラドライブレコーダー、DRV-MR870である。

前後同時録画の2機のカメラに高性能デバイスを搭載。カメラにはF1.6の明るいレンズを搭載し、さらに高感度CMOSセンサー「STARVIS」を採用することで、夜間や暗いトンネル内でも、明るく鮮明な映像を記録できる。明暗差が大きな場面でもHDR機能により“白とび”や“黒つぶれ”を抑えてくれるのも安心だ。CMOSセンサーは約500万画素のものを採用し、フルハイビジョンの約1.8秒の高解像度のWQHD3.7メガ記録モードにより鮮明な映像を実現している。リヤのスマートガラスの濃さにあわせて録画映像

の明るさを調整できる「スマート シースルー」も便利な機能だ。

最大128GBのmicroSDカードを2枚同時に装着できる「microSDカードダブルスロット」を採用するのも、DRV-MR870の見どころのひとつ。常時録画の映像を長時間撮っておくことができるほか、低フレームレート記録モードを選べば、最大約100時間の長時間録画が可能だ。

あおり運転への対応も万全。後方から急接近



スマートタイプのリヤウインドーでもガラス色の濃さに合わせて録画映像の明るさを調節できる機能が付く。



後方からの急接近車等を自動で検知してドライバーに知らせながら録画を開始するAIセンシング機能が備わる。

フロントと同等のスペックを誇るリヤカメラ。異常接近や蛇行運転なども鮮やかな映像でキャッチするとともに、ドライバーに警告を促して危険を未然に防ぐ。



する車両や蛇行運転を行う車両を自動で判断し検知する「AIセンシング」機能を搭載。あおり運転の車両が現れたときには、ドライバーに警告音と画面表示で知らせるとともに、自動的に上書きされないイベントフォルダに、録画映像が保存されるから安心だ。加えて、前方の車両への接近を知らせる前方衝突警告や、車線逸脱警告、発進遅れ警告など、安全なドライブをサポートする運転支援機能が充実している。

別売りの車載電源ケーブルを使用することで、駐車中の録画にも対応。DRV-MR870ではバッテリーへの負担を抑えることで、24時間365日の長時間駐車録画に対応するのが頼もしい。

さらに、このDRV-MR870にはケンウッドのドライブレコーダーとして初めて3年間の長期製品保証が付けられ、長期にわたり安心してDRV-MR870の高性能を使用し続けることを可能としている。

Spec

撮影画素 前後: 2560×1440 (WQHD)

撮像素子 前後: STARVIS CMOSセンサー
(約500万画素)

レンズ画角 前後: 水平115度、垂直63度、対角134度

フレームレート 29.1, 9.7, 3.2fps

後方録画 あり 駐車監視 あり HDR あり

モニター 2.7V型フルカラーTFT液晶

記録媒体 microSDカード (32GB microSD同梱)